

# 宗教法人 カトリック札幌司教区

CATHOLIC BISHOP'S RESIDENCE  
10 HIGASHI 6 CHOME KITA 1 JO  
CHUO-KU, SAPPORO, 060-0031 JAPAN



カトリック札幌司教館  
〒060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10  
TEL 011-241-2785 FAX 221-3668

2018年9月14日

カトリック札幌司教区  
信徒、修道者、司祭の皆さまへ

カトリック札幌司教区  
司教 勝谷 太治

## 北海道胆振東部地震被災への支援について

### ✠ 主の平安

今回の地震の被害にあわれた方々に心からお悔みを申し上げますとともに、復興に向けて頑張っておられる方々に札幌教区としてできる限り支援していきたいと考えています。

先般、教区事務局局長から第一報として教区の支援に関する概要をお知らせしていますが、ここに改めまして第2報として次の通り皆様をお願いいたします。

### 1. 被災地へのボランティア支援について

このお知らせと共に札幌教区サポートセンターから発行された別紙、北海道胆振東部地震被災への支援についての「札幌教区ボランティア派遣要綱」をご覧ください、皆様のご協力をお願いします。

### 2. 被災地復興支援への支援金のお願い

① カリタスジャパンは今回の地震被害に関する緊急募金は行わずに手持ち金で、被災地全般への支援をしていくことになりました。

しかし、教会施設の被災に関しましてはカリタスジャパンの支援対象外となります。従いまして、教会の被災建物や構築物（墓石など含む）の被害に対する支援金を札幌教区独自に募ることが必要となります。度重なるお願いとなりますが、皆様からのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

支援方法等の詳細は、同送の札幌教区サポートセンター発行文書をご覧ください。

② 災害支援手持ち資金の有効活用について

2011年4月8日付の「東日本大震災について（第3報）」に記載し、4月11日から札幌教区で行うボランティアなど被災者支援のための活動や、救援物資のため「札幌教区災害支援募金口」を開設し支援金を募りました。教区でのボランティア活動が終了したら、今後の全国の状況を見て優先すべきところがあれば、その援助に振り分けることを記してあります。しかし、東日本大震災以後、国内だけでも熊本地震災害や西日本豪雨災害、関西台風災害などと続いています。つきましては、東日本大震災支援をきっかけに始め皆様に協力いただいた支援金の手持ち金を、東日本大震災の支援と共に、その後起きた災害やこれからおこる災害の支援のために有効活用させていただければと考えています。これから募る支援金も含め、適時、札幌教区が行う教区内外の様々な災害支援に振り分けていきたいと思っております。皆様のご理解をよろしく申し上げます。

神様の恵みが皆さんの上に豊かにありますようお祈り申し上げます。

# 宗 教 法 人 カ ト リ ッ ク 札 幌 司 教 区

CATHOLIC BISHOP'S RESIDENCE  
10 HIGASHI 6 CHOME KITA 1 JO  
CHUO-KU, SAPPORO, 060-0031 JAPAN



カトリック札幌司教館  
〒060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10  
TEL 011-241-2785 FAX 221-3668

2018年9月14日

## カトリック札幌司教区

信徒、修道者、司祭の皆さまへ

札幌教区サポートセンター長  
カトリック札幌司教区  
事務局長 佐藤 謙一

## 北海道胆振東部地震被災への支援について

### 主の平安

別紙の通り、勝谷司教様から皆様に今回の災害への支援についてお知らせがなされましたが、その詳細について次の通りお知らせいたします。司祭・代表者の方々には皆さま方への告知よろしく申し上げます。

### 1. 被災地復興支援への支援金のお願いについて

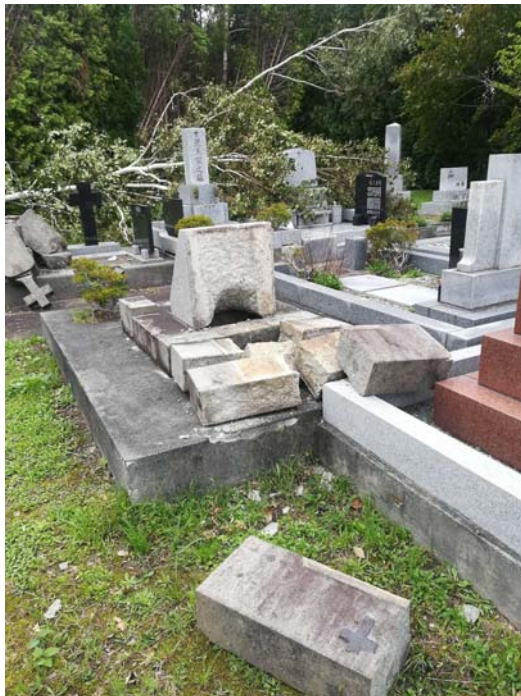
カリタスジャパンは今回の地震災害に関して緊急募金を行わず手持ち金で賄うことを決めました。また、札幌教区ではカリタスジャパンの支援対象外である教会関係施設の修復等に必要な資金およそ1千万円の支援金を募ることに致しました。三教会の被害と、特に三カ所のカトリック墓地の被害が地震前の台風の余波と重なり樹木の倒壊、墓石の倒壊とひどい状態です。教区で募る災害支援金への皆様のご協力をお願いします。

**【支援金の振込先】 郵便振替 02740-8-35329 札幌カリタス**

※ 通信欄に「災害支援」「北海道震災支援」「胆振東部震災支援」などと明記



白石墓地の様子



里塚墓地の様子

## 宗教法人 カトリック札幌司教区

CATHOLIC BISHOP'S RESIDENCE  
10 HIGASHI 6 CHOME KITA 1 JO  
CHUO-KU, SAPPORO, 060-0031 JAPAN



カトリック札幌司教館  
〒060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10  
TEL 011-241-2785 FAX 221-3668

### 2. 被災地へのボランティア支援について

現地社協要望や先遣隊の報告に基づき、次の内容でボランティア活動を行っていきます。

#### ＜札幌教区ボランティア派遣要綱＞

① 期間： 現時点では9月末までを目途と考えておりますが、被災地の厚真町の状況によって延長などについて判断します。

今週は先遣隊派遣として、来週月曜日（9/17）から送迎車両（⑤の項目参照）を運行します。

② 対象： 個人参加といたします。（北海道在住の方に限定されています）

③ 申込： 活動日前日の正午までに、厚真町社会福祉協議会（厚真町災害ボランティアセンター）へ、電話かメールで申し込むことが必要です。

住所： 厚真町本郷283-2（旧かしわ保育園）

電話： 090-7647-6583

E-mail : atsumavc@yahoo.co.jp

※ 厚真町災害ボランティアセンターWeb ページやフェイスブックから最新状況を確認して申し込むことをお勧めします。

④ 申込内容： 活動日、氏名、年齢、性別、居住地、移動手段、過去の災害ボランティア経験、保険（天災型）加入の有無。

⑤ 送迎： 現地への交通手段がない方は、司教館発の送迎を9月17日（月）から開始します。送迎が必要な方は、前日の現地への申込が済んだ時点で連絡下さい（連絡先は⑩の項目を参照）。

※ 現時点での運行予定日： 9月17日（月）19日（水）21日（金）22日（土）24日（月）26日（水）27日（木）28日（金）30日（日）

⑥ 送迎の際の日程（札幌司教館からの発着となりますのでご留意下さい）

7：00 札幌司教館出発⇒ 9：00 オリエンテーション⇒ ボランティア活動  
⇒ 15：30 頃厚真町出発⇒ 17：00 頃札幌司教館到着

※ 上記時間は予定で混み具合によって異なります。参考として、司教館から現地まで車で、司教館⇒千歳インター⇒36号線⇒茂田石油左折⇒安平町から厚真町のルートで、1時間40分程度かかります。

※ 前後の宿泊が必要な方は教区カトリックセンターに宿泊可能です。シーツ2枚と洗面具関係をご持参ください。

⑦ ボランティア保険の加入： 各自で加入して下さい。

（現地社協でも申込可能ですが、できるだけ居住先の社協で加入して下さい）

⑧ 現地での宿泊： 宿泊施設はありません。野営、車中泊も遠慮願うとのことです。

⑨ 活動に必要なもの： 動きやすい服装、着替え、上靴、タオル、帽子、軍手、雨具、マスク、飲み物、昼食、ヘルメット（無くても大丈夫そうです。司教館に備品有）。

⑩ 連絡先・問合せ： 電話 080-9616-0185 担当：佐久間神父

E-mail caritas.sapporo5943@gmail.com

以上